

高齢者施設の 大規模災害対策セミナー



主催

株式会社筑波銀行
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

後援

茨城県老人福祉施設協議会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて 平成23年3月11日に発生した東日本大震災からまもなく4年が経過し、南海トラフの巨大地震や首都直下地震への危機感も高まり、災害対策のマニュアル化に取り組まれていることと存じます。今般 高齢者施設の大規模災害対策への具体策をご提案するリスクマネジメントセミナーを開催することといたしました。震災発生時に利用者を守り、その後に発生する業務継続の障害を克服する具体策をていねいに解説いたします。

震災発生直後に被災地に赴き高齢者施設の支援活動を自ら行い、その後も介護の現場で職員と一緒に対策に取り組んだ講師だからお話しできる、多くの解決策をご提示するお役に立つセミナーです。

時節柄 ご多用中とは存じますが、何卒よろしくご出席賜りますようご案内いたします。

敬具

日程	平成27年2月25日(水)
会場	筑波銀行つくば本部ビル10階 (茨城県つくば市竹園1-7)
時間	13:30~17:00 (13:00受付開始)
参加費	無料 定員先着 100名 (1施設2名さま迄)



会場住所:茨城県つくば市竹園1丁目7番

※駐車場は、隣接する立体駐車場をご利用ください。(無料)

※駐車場の数に限りがありますので、お乗り合わせでのご来場や公共交通機関のご利用等のご協力をお願い申し上げます。

●セミナー内容

□私たちが見た被災地の高齢者施設の現状

□東日本大震災を教訓とした大規模災害対策の見直し

- ・自然災害対策の転換「防災から減災へ」
- ・広域災害における被災者支援のあり方

□施設の災害対策の考え方とリスクシミュレーション

- ・施設にはどのような具体的なリスクがあるのか
- ・地域リスクと個別リスクの把握

□大規模災害の具体策「実効性のあるマニュアルとは」

- ・震災対策①事前対策(効率的備蓄等)②災害発生時の対策(津波の避難対策等)③業務継続対策(暑さ寒さ対策等)
- ・豪雨災害対策 ・火災対策

●講師

株式会社安全な介護

代表取締役 山田 滋(やまだ しげる)

早稲田大学法学部卒業後、現あいおいニッセイ同和損保(株)に入社。2000年より介護・福祉施設の経営企画・リスクマネジメント企画立案に携わる。2006年より現(株)インターリスク総研首席コンサルタントを経て現在に至る。老人福祉施設や訪問介護事業者と一緒に取組み、現場で積上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。

《医療・介護事業経営に関する情報のご提供》

■耐震診断のご案内(情報提供会社:株式会社レトロフィットジャパン)

最新の介護関連商品・サービス
展示会同時開催!

東日本大震災の被災地で、介護の現場で職員と一緒に災害対策に取り組んだ講師が、**実体験を基に構築した具体的な災害対策**について、お話しします。つきましては、**災害対策マニュアル**を作成されている事業者様には特に受講をお勧めいたします。**実効性あるマニュアル作り**にご活用ください。

セミナーメニューの一部をご紹介します

- 従来の災害対策の問題点の例
- 食料備蓄の基準
- 震災発生後の事業継続対策

■お申し込み先:株式会社筑波銀行 地域振興部(担当:湯浅/澤畠)

Tel:029-859-8111 fax:029-829-7545